



すずしろ 22 2022 7月報

すずしろは大根 それは大地の豊かな恵の象徴 22世紀につなげる農のあり方を 共に考える会

援農状況 2022年6月の援農集計

	援農時間(h)	参加者数(人)	参加延べ人数(人)	農家数(軒)	年間援農時間(h)	年間参加延べ人数(人)
2022年6月	2,089	56	566	20	9,978	2,715
2021年6月	1,772	49	474	18	9,200	2,486
増/減	+317	+7	+92	+2	+778	+229

6月の援農は、2,000時間を超え昨年と比べ大幅増となりました。年間累計では、778時間の増となっています。5月に引き続き、新規入会の農家さんの援農依頼が援農時間の増に大きく寄与しています。

トマト、キュウリ、ズッキーニ、ゴーヤなどの夏野菜の収穫と出荷が続いています。6月は猛暑で、野菜の生育に影響が出ましたが、その後の雨と好天で、生育がよくなりました。秋冬野菜の準備も始まっています。

夏場の畑作業では、水分や塩分を取るのとは勿論ですが、直射日光を防ぐ日よけ帽子を着用する、通気の良い作業服を着用する等の工夫も必要です。ワークマン等のお店で、この時期ならではの優れものも販売されています。また、「梅干しが良い」とか「冷やしたキュウリみそが良い」とか、暑さを防ぐ食べ物等のそれぞれのお勧めや工夫を共有することも大事かと思えます。35度を超える猛暑日が続いています。繁忙期ではありますが、援農の開始時間を早める、気温の高い昼の時間帯を避ける、日陰でこまめな休憩を取る等、農家さんと相談し、夏場の援農時間の調整をお願いいたします。

今年は、例年より長い・暑い夏となりそうです。どうぞ無理のない範囲で援農にご協力をお願いいたします。(援農サポーター/北尾)



理事会報告 7月度理事会 (7/21(木) 17:30~20:30 大横保健福祉センター。7名)

- ① 当会に管理依頼のあった農家開設型市民農園は、見送りとした。
- ② 援農ボランティアフォーラム(10月頃、南多摩農業普及センター主催)で、当会の活動を発表することとした。
- ③ NPO フェスティバル(11/3、東京たま未来メッセ)に出店することとした。
- ④ 農園管理者：こすもす&たんぽぽ・佐藤高士氏。久保山農園・飛田康太郎氏。
- ⑤ サツマイモ収穫イベントの計画 他

援農体験記

「援農で元気に」

元横山町 小泉

昨年入会をした小泉です。入会のきっかけは、畑を借りて野菜づくりをするうちに、地元の農家さんを応援したいと考えるようになった事。いろいろ調べてすずしろ22さんに辿り着き、さっそく申込みをしました。

野菜の袋詰めやトマトの支柱たて等を経験し、現在は週に1日、小林養鶏場さんに入っています。限られた時間の中なので「手際よく、でも丁寧に」を目標に作業をしますが、それがなかなか難しく…。でも優しく指導していただいて夢中で作業するうちに、楽しくてあっという間に時間が過ぎてしまいます。最初のうちは1時間くらいでへろへろになっていたのに、今はだいぶ持久力もついてきました。お客様に「この卵は本当に美味しく」と仰っていただくと、とても嬉しい気持ちになります。これからも少しでもお役にたてるように頑張りたいと思います。援農は身体も心も元気になりますね。ただ、身体を動かして痩せられると目論んでいましたが、ご飯がさらに美味しくなり、痩せる気配は一切ありません…。



援農の募集

日ごろ、援農にご協力いただきありがとうございます。
桑の葉収穫は後半に入りましたが、ブルーベリーの収穫、夏野菜の収穫と出荷、草取り、播種など、今が一番の農繁期。どの農家さんも人手が足りていません。援農にご協力をお願いいたします。



ブルーベリー収穫

- ① 中村農園（上恩方町）大きくて上等な生ブルーベリーを贈答用に、またブルーベリーソース用や冷凍ブルーベリー用に摘み取ります。目標量確保まで毎日 8 時～16 時の任意の時間帯で。人数制限はありません。

窓口：小西（090-5525-0205、konishi@rice.ocn.ne.jp）

- ② 小林農園（上恩方町）比較的大きな粒をジャム用に加工します。8/2（火）から目標量確保まで毎日 8 時～16 時の任意の時間帯で。2～3 人/日。小雨決行。

窓口：小西（090-5525-0205、konishi@rice.ocn.ne.jp）



※①②共に、北浅川釣り堀場から陣馬街道を西に向かい、岡部鉄工所の所（「ブルーベリーの里」の看板）を左に入ると左側に大きな駐車場有り。山に向かって上に登って行きます。

- ③ 番場農園（下恩方町）今年初めてのブルーベリー収穫依頼です。主に市内の小中学校の給食に提供されます。8/28（日）までの月・水・金・日曜日（8、21、26を除く）の 8 時～12 時。8/5 と 6 は 13 時～16 時（時間はご都合で変更可）

※陣馬街道沿い恩方中学校の所を左折し、聖パウロ高等学校手前の畑

※摘み取り体験イベント（8/5、6、7）は定員に達したため、締め切りました。

窓口：佐藤（mizue06230415@yahoo.co.jp、090-4912-2117）

- ④ 野嶋農園（中野山王）贈答用、製菓用。8/31 までの月・水・金曜日の 8 時～11 時（9 時開始でも可）。2 人/日。

窓口：若林（080-2022-1304、yucatan@vanilla.ocn.ne.jp）



ブルーベリー以外で人手不足の農家さん（川町、谷野町、小比企町、相模原市緑区）については、援農サポーター北尾（090-9834-5683、tkitao@ac.auone-net.jp）までお問合せください。

お知らせ

- ① 富所農園・新富所農園の地主農家の村内意史様 6月23日にご逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。すすしろ22で初めての特定農地貸付法による市民農園を開設させていただきました。
- ② タンポポファーム・青空ファームの地主農家の中西みち子様 6月にご逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。



野草あれこれ

タケニグサ（竹似草） ケシ科タケニグサ属

日本在来。日本全土に分布。多年草。夏の青空

に向かって大きな葉を広げ、茎の先にたくさんの白い花を円錐形に付ける。花弁は無い。茎は空洞で、茎に費やす資材を節約してその分速やかに高くまで成長するという戦略である。全体に粉白色を帯び、傷つけると橙色の汁が出る。果実は長楕円形で平たく、たくさん付き、風に吹かれるとサラサラと音を立てる。汁はアルカロイドを含み有毒で、たむしなどの外用薬や、昔は便所のウジ殺しにした。名前の由来は、竹に似ているからという説と、竹と一緒に煮ると柔らかくなり細工をしやすいからという説がある。

